

2021年度第1回理事会議事録

一般社団法人 栃木県バスケットボール協会

1. 招集年月日 令和3年4月26日
2. 開催日時及び場所
 - (1) 開催日時 令和3年5月18日水曜日午後6時半
 - (2) 開催場所 文星芸大附属高校総合研修センター
3. 理事・監事数及び出席理事・監事数
 - (1) 理事数 28人、特任理事数 2人
 - (2) 出席理事数21人
出席特任理事数 2人
4. 出席理事の氏名
小曾戸和彦、片桐晃、鎌田眞吾、鈴木克美、直井秀幸、渡邊諭、藤本光正、井上尉央、佐藤昭、阿久津宏一、大平幸造、小林幹央、益子基久、渡邊明美、前原延之、周藤真理子、山田将樹、菊地宜秀、齋藤宣子、佐藤圭一、大保寺真也
5. 出席特任理事の氏名
高橋哲夫、日向野剛
6. 報告事項
 - (1) 活動報告
 - ①U12 令和3年度U12県前期トップリーグ戦についての結果報告
 - ②社会人連盟 令和3年度第4回栃木県社会人バスケットボール連盟オープントーナメント大会についての結果報告
令和3年度第1回栃木県社会人バスケットボール連盟フレンドリー交流大会・フレンドリーリーグ戦大会の結果報告
 - ③U18 令和3年度栃木県高等学校総合体育大会バスケットボール競技会兼関東高校男女バスケットボール大会栃木県予選会についての結果報告
 - ④大学 第55回関東大学女子バスケットボール選手権大会の結果報告
 - (2) 令和2年度決算状況について（専務理事）
概ね前回お示しした補正予算通りの決算になる模様。正式には、6月2日に行われる会計監査を経て報告される。
 - (3) R3チームとちぎジュニア選手の推薦について（専務理事）
県スポーツ振興課より選手の推薦依頼があった。強化部育成委員会の方に依頼し、男女計49名を推薦した。なお、6月12日に第1回栃木県U13/U14/U15DCトライアウトが実施予定のため、その後何名かの入れ替えが予想される。
 - (4) Zoom会議について（専務理事）
Zoom会議について、法人契約が完了したので大いに活用してもらいたい。なお、会議のスケジュール管理をしたいので、会議の予約を県協会事務局の方に早めの連絡してほしい。
 - (5) 関ブロ実行委員会の開催について（専務理事）
6月3日（木）18:30より実行委員会を開催する。メンバーについては別紙の通りとする。
 - (6) JBA都道府県連絡会議より（専務理事）
5月15日に会議があった。主な内容は2022年度のD-fundについてであった。来年度より、審判員・指導者等の登録数に応じて給付額が決まるとのこと。また、今年度より各種書類の訂正方法を変更するので周知徹底してほしいとの連絡がある。
 - (7) その他
 - ①BREXについて（宇都宮ブレックス 山田）
・今季BリーグQFの結果報告がある。21日からホームコートにて同SF VS川崎がある。
 - ②JBA国体会場視察について（専務理事）
明日（19日）にJBA国体役員6名との会場視察がある。本県から、専務理事・小林T0委員長・大平競技担当が帯同して視察にあたる。詳細は、追って連絡する。
 - ③吉田一氏御逝去について（専務理事）
県協会副会長・県ミニ連会会長を歴任された吉田氏がご逝去された。ご遺族とご相談し今回

はコロナ禍ということもあって協会としては特に動かないこととなった。

④コロナ禍における県外遠征について（専務理事）

・今の状況が悪くならないければ、県内の事業は万全のコロナ対策をしながらすべて開催する予定である。

・現在県知事より県外への移動自粛要請が出ているので、公式・準公式の大会を除いて極力県外への遠征などを自粛してもらいたい。今後については県の方針に合わせていきたい。

⑤強化部員の増員について（専務理事）

佐藤強化部長より強化部員の増員の要請があった。そこで、文星芸大附属高校の吉澤先生を加えたいと考える。

⑥指導者育成委員会より（益子委員長）

今年度のB級コーチの推薦者として、西鶴氏・本谷氏を考えている。

現在、小山高校の大森先生がA級コーチの選考を通過している。

⑦3x3委員会より（菊地委員長）

今年度のプレミアリーグが7/3・4 日環アリーナ栃木サブコートにて開催される。

7月開催予定であった3x3ワールドツアー宇都宮マスターズは11月に延期される。

7. 審議事項

第一号議案 国体選手・スタッフウェアについて

第二号議案 R3年度定期代議員会次第について

第三号議案 TO委員会組織（案）・BリーグTO・スタッフ員の募集について

8. 議長の氏名

小曾戸和彦（会長）

9. 議事経過の要領及びその結果

会長小曾戸和彦から、本日の理事会は定足数を満たしているので適法に成立する旨告げたのち、会長小曾戸和彦が議長となり審議に入った。

議長により、定款第30条第2項の規定により次の者を議事録署名人に選任したい旨を述べ、議場に諮ったところ全ての理事の一致をもって次の者が議事録署名人に選出された。

議事録署名人 小林 幹央

同 大平 幸造

第一号議案

議長は、渡邊明美強化部副部長・専務理事より内容を説明させる。

（内容）今年度より県協会で一括して作成する国体選手・スタッフウェアのデザインについて資料のようなものがあがってきた。多方面から意見をお聞きしたが、全種別を同じデザインでというのは難しい模様。そこで今回は、デザインや色などはそれぞれの種別ごとに判断して決定させたい。ただし、デザインのどこかに栃木県の色である緑を入れることを条件とする提案をしたい。

これを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第二号議案

議長は、専務理事より説明を求める。

（内容）R3年度定期代議員会次第について説明がある。井上理事に確認したところ次第の報告事項と審議事項をそっくり入れ替えるよう指示があった。

これらを議場に諮ったところ、満場異議なく原案を修正した上で可決決定した。

第三号議案

議長は、小林TO委員長より説明を求める。

（内容）R4年度に国体を開催するにあたり組織を構築したいとの説明がある。まずは、各カテゴリーから代表者を出してもらいその後組織を広げていきたい。これは、JBAからの要請でもあるので協力をお願いしたい。

また、Bリーグ支援委員会より、ここ数年実施されていなかったTO・スタッフ員の募集を再開したい。

これら2つの提案があった。

これらを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

10. その他

(1) 次回理事会の主な内容について (専務理事)

①国体選手選考について

②令和2年度財務諸表 (収支決算案) について

③定期代議員会送付資料について

(2) 報告事項の事前送付ならびに審議事項資料の事前送付について

次回理事会の内容が多いため、報告事項についてはできるだけ事前に送付したい。

また、審議事項についての資料も通常通り事前送付するので必ず目を通しておいてほしい。

以上ですべての議案の審議を終了したので、午後7時25分に閉会した。

以上の議事の内容を記録し、これを証するため署名押印する。

令和3年5月18日

議 長

氏名 小曾戸和彦 

議事録署名人

氏名 大平幸造 

議事録署名人

氏名 小本中幹央 